

委託事業実施内容報告書

平成23年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語指導者養成】

受託団体名 松本市

1 事業の趣旨・目的

これから日本語ボランティアをしたい人が、日本語指導に必要な知識を学び、講座終了時に日本語学級や子ども日本語支援センターでの日本語ボランティアとして活動できることを目指して開催するもの。

2 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
9月20日 (火) 10:30～12:30	松本市中央 公民館 特別会議室	佐藤・春原・ 川澄・ルドルフ・ 山本・勝家・内城・事務局	①運営委員長選出 ②講座の概要について ③講座の運営方法について ④受講者募集方法について ⑤その他	佐藤委員を運営委員長に選出。講座カリキュラム及び募集方法について協議。また、講座の詳細や講師について具体的な意見交換がおこなわれた。
12月27日 (火) 13:30～15:10	松本市中央 公民館 特別会議室	佐藤・春原・ 川澄・柳澤・ 勝家・内城・事務局	①講座の状況報告 ②第10～16回の進め方について ③講座終了後の受講者の活動について ④その他	第1～9回までの状況(出席者数・アンケート結果など)を報告。それを受けて第10回以降の講座の内容について協議。また、講座終了後、受講者をどのように活動の場に繋げるかについて協議を行った。
3月16日 (金) 10:00～12:00	松本市中央 公民館 特別会議室	佐藤・春原・ 川澄・ルドルフ・ 山本・勝家・内城・事務局	①講座の状況報告 ②文化庁提出報告書の検討 ③今後に向けて協議	今年度講座の実施状況について報告。それを受けて文化庁への提出報告書について検討が行われた。

【写真】



3 養成講座の内容について

- (1) 講座名 松本市中央公民館 日本語ボランティア養成講座
- (2) 目標 これから日本語ボランティアをしたい人が、日本語指導に必要な知識を学び、講座終了時に日本語学級や子ども日本語支援センターでの日本語ボランティアとして活動することを目指す。
- (3) 受講者の総数 33 人
(出身・国籍別内訳 日本国籍 33人)
開催時間数(回数) 33 時間 (16 回)
- (4) 参加対象者の要件 日本語ボランティアをやってみたいと思っている人(国籍は問わない)
- (5) 受講者の募集方法
 - ①広報まつもと10月号へ掲載(別紙 1)
 - ②松本市公式HP(別紙 2)
 - ③市内公民館および市内日本語教室へチラシ配布(別紙 3)
 - ④地元新聞紙上
- (7) 会場 松本市中央公民館
- (8) 使用した教材・リソース
その都度、講師の用意したものを使用。
- (9) 講座内容

日時	講座名／学習内容	講師	受講者数
10 月 22 日 13:30～15:30	多文化共生と日本語教室の活動	前長野県国際交流推進協会事務局長 春原 直美	29 名
10 月 29 日 13:30～15:30	地域日本語学習支援の展開と多文化共生	国立日本語研究所准教授 野山 広	27 名
11 月 5 日 13:30～15:30	日本の多文化共生施策の現状と今後	信州大学国際交流センター准教授 佐藤 友則	25 名
11 月 12 日 13:30～15:30	対話型の教室活動の紹介	南山大学総合政策学部准教授 横内 美保子	20 名

11月19日 13:30～15:30	外国籍住民からのメッセージ	ルドルフォ(フィリピン) プリヤモン(タイ) 信州大学国際交流センター准教授 佐藤 友則(司会者)	25名
11月26日 13:30～15:30	日本語の音声	日本語講師 佐藤 佳子	26名
12月3日 13:30～15:30	日本語の表記・語彙	信州大学国際交流センター准教授 佐藤 友則	21名
12月10日 13:30～15:30	日本語文法の基礎Ⅰ	信州大学人文学部准教授 坂口 和寛	25名
12月17日 13:30～15:30	日本語文法の基礎Ⅱ	信州大学人文学部准教授 坂口 和寛	16名
1月14日 13:30～15:30	日本語の指導Ⅰ	日本語講師 佐藤 佳子	22名
1月21日 13:30～15:30	日本語の指導Ⅱ	日本語講師 佐藤 佳子	20名
1月28日 10:00～12:00	日本語の指導Ⅲ	日本語講師 佐藤 佳子	17名
2月4日 13:30～15:30	教案作成と模擬授業	松本市子ども日本語支援センター 栗林 恭子・桑澤 妙美 久保田 由美・佐藤 佳子	16名
2月11日 13:30～15:30	実践に向けてⅠ ①教案に基づいた実習 ②日本語教室の現状	松本市子ども日本語支援センター 川澄 利枝子・栗林 恭子 佐藤 佳子	14名
2月25日 13:30～16:30	多文化共生フォーラム		14名
3月3日 13:30～15:30	実践に向けてⅡ ボランティアに必要なこと	松本市子ども日本語支援センター 川澄 利枝子 前長野県国際交流推進協会事務局長 春原 直美 日本語講師 佐藤 佳子	17名

(10) 講座の評価

①受講生に対するアンケート

アンケート集計参照(別紙 4)

②実施主体からの研修内容結果評価

- ・今年度は日本語ボランティア未経験者を中心とした講座の募集、カリキュラムの組立とした。前段では、多文化共生についての講義が多く、日本語の指導法を学習目

的とした受講者には、理解を得られなかったように感じた。

- ・各講座において、受講者間での話し合いの時間を取るなど、講師の方に工夫をしていただき、受講者同士の交流が図ることができた。
- ・「多文化共生フォーラム」をカリキュラムに組み込んだことにより、日本語指導に留まらず、外国籍住民が抱える問題や悩みなど、裏側にある背景等についても学ぶ機会が持て、大変充実した時間を過ごすことができた。
- ・カリキュラムとは別に、市内既存の日本語教室への見学を案内したことにより、教室によって雰囲気や状況が違うことを受講者に感じてもらうことができた。

③実施主体からの外国人支援体制等今後の計画

- ・外国籍住民のニーズに合わせた、新規日本語教室の開設
- ・平成 24 年 7 月に開設される「多文化共生推進プラザ」への協力

(11) 事業の成果

①他事業との連携

- ・松本市人権・男女共生課主催「多文化共生フォーラム」への参加
- ・NPO 法人中信多文化共生ネットワーク、子ども日本語支援センターへの協力
- ・市内の既存日本語教室への見学(自由参加)

②研修後の人材活用

- ・既存の日本語教室での活動
- ・新規日本語教室の立ち上げへの協力

(12) 今後の課題

- ・日本語ボランティアスタッフに対する、継続的な学習機会の提供
- ・日本語教室間のネットワークづくり



本講座の受講動機について

- ・外国から来て困っている方々に何かできればと思ったので。
- ・言葉が分からないと生活に困るなど、外国人の方々の日本での暮らしが少しでも良くなればと思い、ささやかながらお手伝いをしてみたいと思いました。
- ・自己啓発のため。
- ・日本語教育、子供への教育に興味があり、後にはスタッフをやってみたいため。
- ・外国の方がどのように日本の生活をしているのか興味があった。過去 2 回日本語教室にかかわったことがあるが、日本語を教える方法がわからないまま外国の人と付き合うのは苦しかったため直ぐに辞めてしまった。基本を知りたい。
- ・何か自分に助けができることはないかと思ったから。
- ・日本語教育に興味があった。県外から松本市へ引っ越してきたので、松本の人と交流を図りたいと思った。
- ・日本語ボランティアを純粹にしてみたかった。
- ・今、実際にボランティアをしていて、指導方法を勉強したいと思い受講しました。
- ・結婚、子育てでなかなかこういった学習をしていなかったもので、地域で出来ることを探していたため。
- ・社会貢献。社会参加。
- ・仕事場で外国人と接しているが、やはり日本語に苦戦し、日々の生活に困っている姿を見て、自分に何かできるのではと思い受講しました。
- ・日本語ボランティア支援をしたいと考えているので。
- ・2 年前に、広報まつもとで日本語ボランティア募集の記事を見て問い合わせたら、全部夜間の講座で都合が合わず行きませんでした。その頃から日本語ボランティアに関心があったので、実際どのように指導するのか、技術的なことなどを知りたかった。
- ・何かお役に立てることがあるだろうか？手探りで…。
- ・日本語を教えることに興味があったため。
- ・日本語をきちんと知らなければ、外国人への指導はできないと感じたから。
- ・日本語ボランティアの基本的知識と技術を身につけるため（身につけたい）。

1 理解度

ア よく理解できた	5人
イ 理解できた	22人
ウ あまり理解できなかった	1人
エ 理解できなかった	0人

出された意見

- ・外国籍の方々の土台となる基礎的な知識を持っていなかったため、進み方が早く納得・理解するまでに時間が足りなかった。事前準備の必要性を感じた。
- ・同じ地域に住んでいても、外国籍の人たちのことを全く知らなかった。
- ・資料の準備がよく、日本・長野県、また各地域における外国人の様子をつかむことができた。
- ・地域の在住外国人についてのデータがあり、実状が把握できた。
- ・長野県内での日本語ボランティアの状況がよくわかった。
- ・外国人が日本に来る背景や社会状況を初めて知ることができた。
- ・社会問題としてはある程度理解ができたが、日本語ボランティアとしてどこまで知識があればよいのかわからなかった。また、このコースの全体像がよくわからない。
- ・日本語教室活動の担う役割の大きさがわかりました。
- ・日本語ボランティアの定義等、我々がすべき内容等がわかりました。今まで知識も関心もないまま、多くの方と関わってきたことが悔やまれます。
- ・実例の紹介もありよくわかりました。
- ・テキストに沿ってやっていただいたので、よりわかりやすいです。日本で暮らす外国人の大変さをとても感じました。自信はありませんが、ほんの少しでも彼らの役にたてたらと思いました。
- ・長野県に住む外国人の方々の割合などを表にしてプリントして頂けたのでわかり易かった。
- ・長野県・松本市にどれくらいの外国人がいて、どこの国の人が多いかなど社会的背景がわかった。
- ・わかり易かったです。
- ・実体験を交えたお話を聞き、イメージしやすかった。

2 満足度

ア とても良かった	4人
イ 良かった	23人
ウ あまり良くなかった	1人
エ 良くなかった	0人

出された意見

- ・後半のボランティアとしての心構えは、強く響いた。
- ・具体的な話が聞けて良かった。
- ・少し入門できた気がした。
- ・講座の概要の説明がわかり易かった。
- ・在住外国人、日本語教室の現状が少し理解できた。
- ・とても内容が身近に感じて良かった。
- ・話は面白いが、個々の質問が多い。

- ・日本語教育をどこまで習得すれば活動ができるのでしょうか？
- ・普段、外国の方と接する機会がなく、多文化共生というのが実感できていませんでしたが、意識を変えていかなければいけないと思えました。
- ・初めての機会で、意欲的に取組もうと感じた事。
- ・とても良かったです。ありがたいことです。
- ・外国人の現状など、皆さんと話し合え多くの意見が聞けて良かったです。
- ・資料以外にも具体的な話が聞けて良かった。
- ・知らない内容が勉強になりました。
- ・地域のことなのに知らないことも多くとても良かった。

3 その他の意見

- ・日本語教室を覗いてみられたら、今後何をしていけばいいのかイメージがわきそう。
- ・現状を知ることができとてもためになった。
- ・日本語ボランティアの具体的な話に少し触れられたことで、前半の難しい内容が少し“私にも近づいていけるか？”と思いました。不安が努力に変わっていく気持ちになりました。
- ・グループディスカッションは最初「えっ!!？」と思いました、やってみると皆さんの話を聞くことができとてもいい時間でした。回を重ねるごとに皆さんとも交流ができたらいいなと思います。
- ・ディスカッションは多少お見合い状態になったけど、コミュニケーションもとれるし、考えもまとめられて良いと思います。
- ・グループワークなどちょっと唐突すぎた。
- ・初回でどんなふうに展開していくのか、ちょっと不安でしたが…。これから頑張っていきたいと思います。
- ・なんとなくわかっている様で、こんなに現状を知らないでいたんだと気付かされました。とても勉強になりました。
- ・最後にサラッと流された日本語ボランティアについてもっと詳しく聞きたかった。
- ・自分の住む地域のことを、実際の人口などを使って知ることができて良かった。
- ・今後の講座が楽しみです。

4 今後聞いてみたいこと

- ・実際にボランティア活動をしている方たちに、どんなところが難しいのか、つまずくところなのかを教えてください。
- ・気軽に受講してしまいましたが、日本語を学びたいと思っている方たちのことを、殆ど知らないでいたことを反省します。ただ、自分ができることで少し何か関われたら嬉しいと思います。
- ・日本語を教えていく中で、問題となる点と解決策や案を学んでいきたい。（言語面や生活援助・心的面などを含む）
- ・具体的に、どういう活動をすればよいか。
- ・日本語しか話せず、読めないといっても過言じゃないのですが、できるものでしょうか。あまりにも根本的なことすみません。
- ・もっと日本語を指導するための具体的な指導方法を教わりたい。
- ・日本語の教え方。
- ・特に子どもたちへの日本語教育に興味があるので、以後のクラスが楽しみです。
- ・身近に外国の方の生活を感じてこなかったのが、未知のことです。外国の方の身の回りにおこることなど、いろいろなことを教えてください。

日本語ボランティア養成講座 アンケート集計結果 (第2回)

テーマ：地域日本語学習支援の発展と多文化共生

—全国の日本語教室の実態からみえてくるもの—

1 理解度

ア よく理解できた	15人
イ 理解できた	7人
ウ あまり理解できなかった	1人
エ 理解できなかった	0人

出された意見

- ・ビデオなどの具体例が見ることができた。
- ・外国から来た両親から生まれた子供たちの現状について。ダブルリミテッドの子供たちを支えるのは難しいことだけれど、とても重要なことだと思います。
- ・映像を交え、話自体もわかり易かった。
- ・新しい土地で生活を始める際（同じ日本人でも）育ってきた環境との違いを感じ、孤独やストレスを持つことは誰しもあります。外国籍の人たちの悩みや壁は他人事とは思えません。
- ・「理解できた」とはいえないが、興味をもって聞いた。
- ・相手の文化を聞いてあげたり、日本人から声を掛けることの大切さ。ダブルリミテッド初めて知りました。
- ・映像や資料があり理解し易かった。
- ・映像をまじえ、具体的に説明をいただきわかり易かった。
- ・外国人の子供たちの教育・支援について、子供たちの経験に応じた現状の様子、裏側等について認識することができた。
- ・専門用語が度々出てきて理解できないことがあった。
- ・第1言語、第2言語、その他の位置づけ。バイリンガルの持つ問題。日本における外国人の実際の問題、子供の教育現場など。
- ・心を自ら開くことから生まれてくるひろがり。（ビデオより）
- ・非常に分かりやすく、学ぶところもとても大きかった。

2 満足度

ア とても良かった	17人
イ 良かった	7人
ウ あまり良くなかった	0人
エ 良くなかった	0人

出された意見

- ・ビデオなど具体例を見ることができた。
- ・思考できる言語（母語）の習得の大切さがわかった。自己肯定感を得られずに苦しんでいる外国の方たちのことがよくわかった。
- ・野山先生の声がとても聞きとりやすかった（講義ももちろんわかり易かった）。
- ・先生の話とビデオと現在やっているボランティアでリンクして考えることができました。今後、役立てることができそうです。
- ・とても興味のある分野の話がたくさん聞くことができ、とても良かった。
- ・子供たちへの日本語教育、言語教育の問題点について知ることができた。

- ・ビデオ等を含め、現状・解決方法等わかり易く、理解できた講義だった。
- ・日本で暮らす外国人の困っている状況がよくわかった。支援の必要性を感じた。
- ・ビデオでの実際の映像を見たことでわかり易く、現状でのコメントも聞けて良かった。話合いの場があり、自分でもよく考えられ、また、周りの方の意見も聞けて良かった。
- ・内容が具体的でわかり易かった。

3 その他の意見

- ・思いもしないダブルリミテッドの話が一番ショックでした。無意識で考えている一つ一つが実は、母語を頼って考えているとは思っていませんでした。そして、その語学力によって思考が限界を迎えるなんて…。リカルド君には、短絡的に日本語を少しでも助けてあげられたらと思いました。
- ・ダブルリミテッドという言葉は知りませんでした。勉強になりました。
- ・日本で暮らす外国人、子供の根本の問題点など映像を使い提示してくださったので、深く理解するとともに、考えさせられました。
- ・内容が濃く、先生の話し方が聞きやすく充実した時間でした。
- ・とても興味深い内容でした。
- ・日頃、会話（対話）する機会がないので、受講生の方と話す時間は楽しくありがたいです。
- ・とても勉強になりました。
- ・リカルド君のビデオは衝撃的でした。親ともコミュニケーションが取れなくなるなんて深刻だと思いました。
- ・松本市内でイベントがあり、道が混んでいて遅れてしまいすみませんでした。
- ・母語の大切さ⇒考える力がつかない、などとは思わなかった。人間交流、まず自分自身を振り返ることから始めようと思った。
- ・年配者にとっては、導入部分はもう少しゆっくり話していただけたら戸惑わなかったと思います。耳に慣れてきてからは大丈夫でしたが…。
- ・野山先生のお話と、丁度隣にいた佐藤先生のお話を聞き、もっと根本的な部分の助けが必要なのだと気付かされました。人は精神的（心が）満たされれば他へのパワーが出るのだと改めて知りました。とても心に響く講義で、受講できて良かったと思いました。ありがとうございました。

4 今後聞いてみたいこと

- ・具体的な事例、現場の声など。
- ・子供の言語の習得について、もっと聞いてみたい。
- ・何も知らないなので、いろいろなことを学びたいです。
- ・子供たちの抱える問題をより深く知っていきたいと思います。
- ・心理療法的授業について、もう少し詳しく聞いてみたかったです。

日本語ボランティア養成講座 アンケート集計結果（第3回）

テーマ：日本の多文化共生施策の現状と今後

1 理解度

ア よく理解できた	14人
イ 理解できた	11人
ウ あまり理解できなかった	0人
エ 理解できなかった	0人

出された意見

- ・わかり易かった。
- ・国として、外国人の方々に対する政策が全く不十分だと思いました。
- ・穴埋めなどがあり、意識が集中できた。
- ・レジメとスライドの併用でわかり易かった。
- ・とりあえず内容はわかったが、もう少しゆっくり考えて納得する時間が欲しいと思いました。
- ・日本の施策、松本の施策など全然知りませんでした。今後どうなっていくか気にしていきたいと思います。
- ・講義の進め方（共に考えながら）が良かった。
- ・順をおっての説明は、大変理解できました。

2 満足度

ア とても良かった	16人
イ 良かった	9人
ウ あまり良くなかった	0人
エ 良くなかった	0人

出された意見

- ・外国人の方々のおかれている立場について、あらためて考えさせられた気がします。
- ・知らないで過ごしてきた事が多すぎることに気がつけた。
- ・お話がスムーズで、パワーポイントやレジメが使いやすかった。留学生の女性が活かしてくれた。
- ・休憩があったので集中できた。
- ・資料があり講座の内容がとても興味深くわかり易かった。
- ・穴埋め方式の資料や、近くの人と話しあったり、楽しく学べました。ハングル語を聞いた時、日本語が分からない外国人の気持ちがよくわかりました。
- ・外国由来の人たちの現状を学ぶことにより、日本語ボランティア活動をする上での（共生）意識について深める事ができた。
- ・日本全体の今の意識度や現状が理解できて満足しました。
- ・周りの方の意見を聞く場が多く良かった。海外の方々の気持ちも少しわかった。
- ・「日本語を教える方法」を知りたいと申し込んだので、この前段階が長く感じられたのですが、佐藤先生の丁寧な内容に「こういうことも知っておかないと中途半端な気持ちのままだったんだなあ」と感じさせられました。どうやって外国人が入ってきて、その外国人を取り巻く環境、日本政府（日本人の代表として）の意識を知ることは、自分の世界の扉が少し開かれたようでした。

3 その他の意見

- ・日本の外国由来の人への施策が遅れていることがよくわかりました。
- ・松本市での多文化共生の状況や問題点を提示下さったので、ボランティアの心構え、重要性について理解できました。
- ・多文化共生の施策の現状がよくわかりました。非常に勉強になりました。
- ・日本語ボランティア講座と伺って、ただ教授法を教えていただけのだけだと思っていましたが、広い視点から、こちらの意識が変わるような講座内容で、思っていた以上に充実していました。
- ・講座の進行速度がとても良かった。
- ・来年の「こいこい松本」は是非参加してみたいです。
- ・話す速度が、私など年配者にはあっていて、内容的に理解できました。人に伝えること、スピードなど勉強になりました。
- ・大震災のような大きな災害があった時は、日本語が堪能でない人たちは無事避難できたのか？正しい情報を入手できたのか？今更ですが、とても気になりました。今まで、常には考える事のなかった様々な人たちの事も日常的に思い巡らせるようになりたいと思いました。
- ・「外国の方は同じ国の人でグループになっていて、その中で情報が交換され満たされている。手助けが必要なんじゃないか」と思っていました。それはやっぱり、交わりを恐がっていたのだと振り返らせています。

4 今後聞いてみたいこと

- ・多文化共生（移民受け入れ）が出来ている国の例を紹介してほしい。
- ・TPPについて、具体的にどのような影響が起こり得るのか。
- ・様々な事を勉強してみたいです。何も知らないのです。
- ・実際に地域に住んでいる外国人の方が困っている事や、地域でこんなことがあって助かった、などの実例や話を聞いてみたい。
- ・ボランティア講習を受講された方々の今の活動について。
- ・海外のかたがたの現状・気持ちをもっと知りたい。

1 理解度

ア よく理解できた	4人
イ 理解できた	12人
ウ あまり理解できなかった	2人
エ 理解できなかった	0人

出された意見

- ・経験がないため、話されている内容が頭の上を通り過ぎていく感じがした。もう一つは、すでにあるグループの中に参加する気持ちでいたので、新しい方法を提案されてもピンとこない。
- ・初級者にとってはイメージしづらかった。
- ・資料がわかりやすく帰宅してから見るのが楽しみです。
- ・対話型の大切さが理解できました。
- ・今回のテーマの意図がつかみづらかった。質問内容も、どの立場から何を目的に聞かれているのかよくわからなかった。
- ・普段聞きなれていない言葉（シラバス、ファシリテーター等）を具体的に説明していただいたので理解できた。役割、方法の進め方、おしゃべりからの広がり・・・などなどわかり易かったです。心構えなど知ることができました。
- ・対話型が良いのは理解できるが、学習者全員と出来るわけではないので、難しいと思います。
- ・対話型の教室活動の事例を紹介していただきイメージがつかめたが、専門用語についてはわかり易い言葉で説明して欲しかった。

2 満足度

ア とても良かった	6人
イ 良かった	9人
ウ あまり良くなかった	2人
エ 良くなかった	0人

出された意見

- ・どちらかというと、対話型の授業を体験しながら日本語を体験してみたかった。漠然と使っていることに前回の講座の中で気がついた。「やさしい日本語を使って相手に話をする」という課題で、意識的に日本語について振り返る体験をしてみたい。
- ・話が大部分で、内容が広がったり具体的だったりで頭の切り替えが疲れる。受講者の現況に合っているのだろうか？
- ・ポイントを絞った説明をして欲しかった。
- ・具体的な事例等もあり勉強になりました。日本語ボランティアのイメージがわかってきました。
- ・ビデオがあったので実際の様子がわかった。
- ・具体的に活動を紹介していただいて、随分活動がイメージできた。
- ・日本語ボランティアの活動は未経験で、日本語教師の講座を受けたこともないので…。学校型教育～条件を聞かれても訳がわかりません。シラバスという言葉は初めて聞きました。理論的なことはさらっと流すだけでいいと思います。最後「悪い例」というのも見たかったです。どんな例が「悪い例」なのかわか

らないので。

- ・こりから実践の場で取り入れたい・使ってみたい資料やツールがたくさんあってとても参考になりました。

3 その他の意見

- ・対話型活動を数多く、DVDなどで導入してから説明していただく方がわかり易くなったのでは？
- ・様々な資料、やり方、そして最後のビデオをみて対話型のレッスン内容がよくわかりました。
- ・対話型の有効性について漠然と想像できるけれど、そのやり方・工夫・メリット・デメリットなどをもっと具体的に教えて欲しかった。すでに日本語ボランティアをやっている人向けの内容だったと思う。でも、今回の受講者は初心者（これから活動を始めるかどうか？）なので、自らの経験がない中での話で…実感がわかない。実感がわくような講座だったら良かったと思う。
- ・準備が大切と知った（ただコミュニケーションできるわけではなく）。とても楽しく聞かせていただきワクワクした。本も楽しかったです。
- ・おしゃべりから学習に繋がるツールをもっと紹介して欲しい。おしゃべりが大事というのは女性の視点だったと思います。男性同士のおしゃべりが果たして続くのか？続けるにはどうしたら良いのか？
- ・日本語ボランティアをするためには、かなり専門的な知識を求められることがわかりましたが、日常生活の中で、浅くても関わることができたらいいいのかなと思いました。
- ・会話中心の活動だと思いました。小学生のためにはどうですかね？（学校での生活）

4 今後聞いてみたいこと

- ・松本市内の各日本語教室の様子。ボランティア人数、受講外国人の人数、活動の様子、活動している中で
の悩み、新しいボランティアを必要としているのかどうか、など実際の松本市での活動状況が知りたい。
- ・「やさしい日本語」についてもっと時間をとって欲しい。勉強したい。
- ・実際の場面でも、具体的に随時取り入れ、調べていきたい。

1 理解度

ア よく理解できた	11人
イ 理解できた	12人
ウ あまり理解できなかった	1人
エ 理解できなかった	0人

出された意見

- ・日本に来ての実際の問題点を生の声で紹介いただけて良かった。
- ・外国籍の方々が日本に住んで直面した現状の困難な問題が、受け入れる私たちに少し伝わってきたかな…と思った。
- ・お二人のメッセージはとても身近に感じた。そして、佐藤先生がわかり易い質問をしてくれた。
- ・外国籍の方がどんなことにどれ程困っているか、一端ではあると思うが良くわかった。ただ、お二人の話聞きながら、自分の子どもが幼稚園や小学校のときに同じクラスにいたフィリピン人の子のお母さん方と、あいさつやちょっとした話くらいしかなくて、実際彼女たちがどのくらい困っていたり、ストレスを抱えていたのかな、と改めて思いました。
- ・時々理解できない文、聞き取れない言葉があったが、理解しようとする、聞く努力をすることで話が理解できる事が多かった。
- ・日本語をここまで使いこなしていることに頭が下がります。
- ・プリヤモンさんが資料を作って説明をしてくれたので。
- ・外国の方たちの日本語を聞くのは、こちらに余裕がないと難しいのかも…と少し感じました。
- ・言葉の聞き取りにくい部分もあったが、生活における気持ちの動きや問題となることが語られていた。
- ・それぞれの国の国民性が出ていたお二人のスピーチだったと思います。困っていることなど聞けて良かったです。
- ・実際に外国から来た方の話を聞くことが出来て良かった。

2 満足度

ア とても良かった	14人
イ 良かった	10人
ウ あまり良くなかった	0人
エ 良くなかった	0人

出された意見

- ・読解についてのスキーマは、どんな人にも、どんな場所においても必要なことで、これから頭に置いておこうと思った。
- ・お二人のお話、日本語が美しく感動した。国民性もかなりある事が実感できた。小さな事から始めなければと強く感じた。
- ・お二人のお話を聴く機会を得て良かったです。今まであまりお話を伺う機会がなかったので、自分の意識がぼんやりしていたのですが、はっきり意識付けができ大変勉強になりました。
- ・日本在住での外国の方の話は、なかなかない機会なので良かった。
- ・外国人がおかれている現状が良くわかった。日本語を学んで中・上級程度とのことでしたが、私の想像より

り遥かにできない現実でした。日本語を教えることがいかに難しいのか、学ぶことがいかに難しいかがわかりました。

- ・実生活における外国人との関わりは少なかったので、私自身の知識における良い学習となった。
- ・お互いの文化を尊重し、各自が自分の存在価値を認められるような社会の繋がりを持てるといいなと思います。外国人の方々の努力だけに頼らず「日本」ができることもたくさんあるのではないかと思います。
- ・日本で暮らすには、やはり日本語を覚えることが本当に大事なんだと思いました。プリヤモンさんのような活動的な代表者がいるタイの方々は心強いと思いました。
- ・異なる国から来られたお二人の話を聞き、来られた国によって持つ特性や問題が異なるということがわかった。

3 その他の意見

- ・漢字が読めなくて学校からの通知がわからないこと。学校側もわかり易いプリントを別刷りするくらいのことは考えてあげて欲しいけど、逆に学校に TEL して、教えてもらおうという姿勢も必要なのでは。
- ・タイの人が松本に200人近くも住んでいるとは思いませんでした。タイ料理は大好きなので、是非習いたいです。
- ・いろいろな状況の中で、日本で生活している外国の方の大変さが少し理解できました。日本語ボランティアの重要性を感じました。ありがとうございました。
- ・オディさん、プリヤモンさんの講演はとても良かったと思いますが、話の合間に佐藤さんの方から補足や説明があるともっとわかり易かったと思いました。とても良い講演だったと思うので十分に理解したかた。
- ・ただ日本語教育法を学ぶだけでなく、外国由来の人の声を聞く機会があって良かった。
- ・外国人が日本で暮らすにあたり、様々な問題があることが良くわかりました。自分自身が助けてあげることは、日本語を教えてあげることしか今のところできないので、一人でも日本での生活が良くなるように助けてあげたい。
- ・日本での苦労のほんの一部を垣間見ることができました。文書を作っても理解してもらえない。そのような方たちに理解し、安心して生活してもらうためにはどうしたら良いかわからないけど、繰り返して続ける努力が必要なのだと思います。
- ・「読む」ということ、書かれていれば読むだけで理解できるであろうという考え方、とらえ方は他の分野においてもあること、と強く思った。
- ・知らなかったことをたくさん学びました。
- ・グループが弱いという話だったけれど、中国やブラジルから来た方たちの話も聞いてみたいです。

4 今後聞いてみたいこと

- ・外国（日本に）での小さなコミュニティー作りがとても大変で、かつ重要であることが良くわかる講義でした。
- ・日本人の配偶者の気持ちも聞いてみたい。自分の家族が様々な問題を抱えて日本で暮らしている…近くで常に見ている方々の話も参考にしたい。
- ・プリヤモンさんの話の中で、ストレスを抱えたタイ人の母親が子育てをしている。子どもへの影響を心配しているという話があった。外国人のお母さんを持つ子どもからの話も聞いてみる機会があると嬉しいです。

1 理解度

ア よく理解できた	16人
イ 理解できた	10人
ウ あまり理解できなかった	1人
エ 理解できなかった	0人

出された意見

- ・興味、関心の持てるテーマであって、大変わかり易く話していただいた。
- ・難しい部分もあり、全て理解することができなかった。
- ・板書も見やすく、説明もわかり易かった。
- ・日本語の特性・特徴など改めて学ぶことができて役立ちます。
- ・とてもわかり易い内容で、あっという間の講座になりました。外国人の発音のルールを知ることで教えるヒントなどにもなり良かった。
- ・少しずつですが理解できてきました。
- ・日本語の仕組みを学習することができた。
- ・とてもわかりやすく教えていただいた。
- ・発音がとてもハッキリしていて聞き取りやすい。こちらの理解度を問いながら進める姿勢がとても好感がもてた。
- ・わかり易かった。
- ・今まであまり学習してきていない言葉もあったが、わかり易い指導で理解へと繋がっていると実感している。
- ・例題を与えてくれて、一つ一つ理解できました。

2 満足度

ア とても良かった	19人
イ 良かった	8人
ウ あまり良くなかった	0人
エ 良くなかった	0人

出された意見

- ・何十年と使っていた言葉なのに、このように細かく意識させられ、混乱している自分がかえって面白く感じた。「もっと知りたい」と思わせられた。先生の話が聞きやすく、またわかり易く講義に引きつけられました。
- ・実際に教えようとする場に立ってみて、考えを掘り下げていったので良かった。
- ・とても勉強になりました。きちんと復習をしようと思います。
- ・たくさん内容でしたが、大切だと思うところを“ぎゅっ”とまとめて短時間にわかり易く教えていただき大満足の内容でした。
- ・わかり易い説明で、ボランティア活動に繋がることができそうです。
- ・日本語の特徴や外国語の特徴もわかり、改めて日本語と向き合ったことで発音やイントネーションに普段から気を付けていこうと思った。

- ・特に「拍」と「音節」について学びたかったので、勉強になりました。
- ・教える際の注意点などが聞けた。
- ・楽しく勉強できました。
- ・2時間でポイントを押さえた授業でとても良かったです。
- ・発音についてとても楽しく興味を持ってお話してくださり、こちらも解発された。
- ・外から見直すことで、改めて難しさを感じました。とても良い勉強になり楽しいです。
- ・疲れと風邪の関係で眠ってしまい申し訳ありませんでした。

3 その他の意見

- ・自分は標準語を話しているつもりでも「どこ出身ですか？」と聞かれることが多かった。今だによく違いがわからない。聞きわけができないのに教えられるか不安です。
- ・次回の佐藤佳子先生の授業も楽しみにしています。
- ・日本語教師の講座を受けてみようと思ったことがあったので、とても楽しかったです。
- ・実際に「教える」について重要なことを学んだと思います。
- ・先生のきれいな発音（発声）・言葉はどのように身につけられたのか。支援者として注意すること、勉強法など教えてください。
- ・学習能力のないことはとても申し訳なく、恥ずかしいと思うところであるが、先入観を持つことなく学習していくことの大切なことも合わせて感じている。努力していきたい。（突然に指を差されると面喰ってしまいます。能力の差を感じました）
- ・細部まで多岐にわたって説明がありとてもわかり易く、自分でももっと勉強していくキッカケをいただいたようでした。
- ・マイクの調子が悪く、聞き取りにくいところが時々ありました。

4 今後聞いてみたいこと

- ・日本語のアクセント、イントネーション、プロミネンスについてもっと勉強してみたい。

1 理解度

ア よく理解できた	9人
イ 理解できた	10人
ウ あまり理解できなかった	0人
エ 理解できなかった	0人

出された意見

- ・資料が復習プリント的で、理解度チェックをしながら進められた。
- ・理解できた部分と、家でよく見直さなければ難しいと感じた部分もあった。イとウの間です。
- ・例題等を多く入れてあり、わかり易かった。
- ・レジメが記入式なので集中できた。
- ・様々な例文や、先生の経験をまじえながらとても良くわかりました。
- ・わかり易い指導でした。
- ・日本語を教えるのはなかなか難しいと思いました。
- ・資料がしっかりとあり、穴埋め形式だったのでわかり易かった。
- ・久しぶりに授業のような内容を勉強させてもらったが、例題を出しながらの進み方だったのでわかり易く良かった。

2 満足度

ア とても良かった	8人
イ 良かった	11人
ウ あまり良くなかった	0人
エ 良くなかった	0人

出された意見

- ・日本語の多さに今更ながら圧倒され、教えることに不安がよぎる。とても良い勉強にはなっていますが…。
- ・よく理解できたと感じられたから。
- ・よい学習になった。
- ・日本語の奥深さと難しさが良く理解できました。
- ・忘れていたことをわかりやすく解説してくれた。
- ・学習する人にとって、日本語をどう感じるのかということがわかり良かった。

3 その他の意見

- ・時々話題になる外国語と日本語の違いがおもしろい。日本という環境の中でいかに多くの言語にまつわる様々なことを吸収してきたかを考えさせられました。それだけに豊かな環境があるのですね。
- ・記憶の底に押し込まれていた部分を呼び起されてきた！という感じがしています。
- ・日本人が漢字を覚えるのも大変で何年もかかるのだから、日本語を母語としていない人が覚えるのは想像を絶するものだと思います。
- ・自分がちゃんと教えられるかイメージがつかめません。

- ・「（アメリカで実際にあるという）アルファベットのみで書かれた教材」を見てみたかったです。
- ・先日のオディさんのお話で「作業員」とおっしゃったのが「産業医」と聞こえました。「新婚さん」→「新幹線」の例と同じだったのですね。
- ・身近な学習で楽しく理解できました。次回の講義が楽しみです。
- ・教材が興味深かった。

4 今後聞いてみたいこと

- ・実際に語彙を教えている様子など。

1 理解度

ア よく理解できた	9人
イ 理解できた	11人
ウ あまり理解できなかった	2人
エ 理解できなかった	2人

出された意見

- ・日本語話者の文法と日本語学習者の文法の違いがわかって良かった。
- ・中学で習った日本語の文法は殆ど忘れてしまいましたが、日本語教育の文法を知ることで改めて理解できました。
- ・内容が細かいことで、講義についていくのが精一杯だった。とりあえずわかったが、実際にやっていく上では、しっかり覚えなければならない内容なので大変だと思いました。
- ・難しかったです。忘れていたことばかりで苦しかったです。
- ・文法の詞が懐かしく感じられるような状態でした。
- ・学生時代の文法もすっかり忘れてしまい、少々難しくもありましたが、外国人の日本語文法学習法はこの様に始めていくのか、と入口を少し入った気分でした。
- ・聞きやすくわかり易かったです。文法は日本人でも難しくわかりにくいのに、それを外国人に教えるのは至難の業だと思いました。
- ・内容を“使える”ようになったかは別として、動詞の使い方の難しさが理解できました。日本語の文法と言われても、中学生の頃全く理解できなかったし、数年前にやった形容詞と副詞の区別を理解したので、内容的には日本人の私も難しかった。
- ・外国人の方がつまづくポイントなどが良くわかった。
- ・教えていただいた意味は良くわかったと認識しましたが、理解できたと素直に言えないのが悲しいです。半世紀前に学習した内容が少しずつ思い起こされてきて、興味を持って学習ができた。
- ・文法は大切な事だと思いますが、内容が少し難しかった。もう少し詳しいレジメがあると有り難いです。
- ・発音が明瞭でテンポが良く、いきいきと話されていて、とても聞きやすかった。
- ・メモを取るのに必死でした。そちらに気をとられてしまい大切なことを聞き逃しているような…。
- ・初歩で限られた回数の中での学習なので、もう少し丁寧な資料をいただけると嬉しい。例えば、日本語教育で分け方が違うという説明だけでなく、分けた表を資料でいただきたかった。
- ・文法がなかなか理解できない。

2 満足度

ア とても良かった	10人
イ 良かった	13人
ウ あまり良くなかった	0人
エ 良くなかった	0人
オ 無回答	1人

出された意見

- ・活用の指導順序がわかって良かった。テ形の習得がポイントであることがわかって良かった。
- ・おもしろく興味のあるものでした。
- ・スピードが早く少々焦りました。
- ・教えていただくことが楽しく感じられました。わからないなりに少し勉強しておこうと思いました。
- ・日本語能力試験がどのようなものか知りたかったので、今回聞くことができて良かったです。
- ・いろいろな発見・気づきがあつておもしろかった。
- ・日本語能力試験の例題は楽しかった。もっといろいろな例題をみてみたい。もう少し丁寧に進めていただけるとわかり易かった。
- ・具体的に日本語能力試験を使ったり、具体的な単語で説明していただけるので、とても興味が持ておもしろかった。
- ・とても参考になりました。
- ・すっかり忘れていた文法知識を呼び起す良い機会になったけれど、確実に自主学習が必要と感じました。

3 その他の意見

- ・文法に関する講義時間をもっと増やして欲しい。
- ・文法の定義（ジュウシマツ）などは手短にもらって、動詞の意味による分類などは詳しく話していただけたら良かったと思う。国文法との違いがわかって良かった。
- ・もう少しゆっくり進めて欲しいです。話を聞きながら書きとるのが忙しかったです。
- ・「外国人への日本語教育」の文法の必要性が良くわかりましたが、学生には時間をかけて学習することができますが、一般の働いている人には大変なことだと思います。
- ・日本語検定って何だろうと思っていたので、その問題の一部を知ることができました。「簡単なこと」と思いながらも、文や単語の中に隠された別のもの、意味を探すことって大変なことですね。自分が英語を勉強しても上達できなかったもどかしさを思い出しました。
- ・無意識に使っている文法を意識化するのは難しいと思った。
- ・少々早口に感じられたが、やさしい口調で親しみを持って聞くことができた。
- ・日本語の文法は奥深いと思いました。おもしろかったです。これを、日本語を母語としない人が学ぶのはとても大変だと思います。
- ・大学の授業のようで楽しかったです。レジメだけでなく解説の中にもたくさんのポイント、日本語学習者の問題など参考になりました。
- ・普段何気なく使っている日本語が、母国語でない外国人にとってかなり難しいのだろうということが具体的な説明で良くわかった。
- ・難しかった。

4 今後聞いてみたいこと

- ・日本語テキストの教える順番や教えるポイントなど。
- ・今日教えていただいた事は、とても大切なことがたくさんあったのですが、全部覚えていないと思います。参考になるような本など、お薦めはありますか？

1 理解度

ア よく理解できた	3人
イ 理解できた	8人
ウ あまり理解できなかった	2人
エ 理解できなかった	0人
オ 無回答	3人

出された意見

- ・ 前回よりも理解できた？か不安ではありますが…。
- ・ メモする時間がありませんでした。多くのことを一度に導入しすぎて追いつきませんでした。
- ・ やっぱり難しかった。
- ・ 楽しかった。参考文献勉強します。
- ・ 例文を添えての説明はよく理解できました。
- ・ 分類されていて良かった。
- ・ まあまあ何とかついてゆく事が出来ました。文法は沢山でもっと勉強が必要と実感しました。
- ・ わかり易い説明とプリントがあったから。
- ・ 細かいところになると理解するのに時間がかかる。

2 満足度

ア とても良かった	5人
イ 良かった	6人
ウ あまり良くなかった	1人
エ 良くなかった	1人
オ 無回答	3人

出された意見

- ・ とても勉強せねば！という気持ちにさせられました。
- ・ スクリーンのものをプリントにしていた良かった。またプリントに書き込ませるのではなく最初から入れておいて欲しかったです。メモのスペースが少なすぎます。
- ・ 難しいなか、わかり易く楽しく学べました。
- ・ 文法の重要性が理解できた。
- ・ 難しかったが教える場面を考えると必要なことだと痛感した。難しいがおもしろかった。
- ・ 内容は多くて、概略と語の定義説明についてゆくだけで、日本語文法を学んでいる喜びが感じられない。
- ・ 自分たちが習ってきた日本語文法の分類から、少し違った分類で進めていく方法がおもしろかった。
- ・ 前回少しずつ、わかりかけてきたところです。

3 その他の意見

- ・ ありがとうございます。
- ・ 相変わらず難しいです。

- ・書く量が多いので、先生からの資料を提出いただければ（補助プリント）良かったのと思います。書く時間が少なくてすみません。
- ・日本語文法のほんのさわりだと思います。先生から紹介された本などを読んで、さらに理解を深めたいと思います。
- ・もっと文法の講義を聞きたいです。他国の言語と日本語文法の違いを知りたいです。また、穴埋めも良いが、どの様に教えるのか具体例を紹介して欲しい。（テキスト題材を使って）
- ・学習者が日常会話を求めて来る場合の文法方法等は、説明がなかなか難しい。
- ・普段考えずに使っている日本語を分析してみると、この様に複雑な構造であること改めて驚きました。
- ・国語の口語文法・文語文法の知識が邪魔をするときはどうしたらいいですか。
→差異を系統的に改めて学び直さなければならない？
- ・学生時代を思い出して楽しかったです。（こんな様なことを勉強していたこともあったので。ほとんど忘れていましたが…）
- ・動詞の活用など、自分たちがやってきたように反復練習させるような方法では、外国人には無理なのでしょうか？ 未然・連用・終止・連体・假定・命令……

4 講座受講後、どこかの日本語教室を見学したか

- | | |
|-------|-----|
| ア はい | 1人 |
| イ いいえ | 15人 |

5 「はい」と答えた方、どちらの教室を見学し、どのように感じたか

- ・波田公民館 ⇒ 見学に行ったが生徒が来なかった。

1 理解度

ア よく理解できた	11人
イ 理解できた	11人
ウ あまり理解できなかった	0人
エ 理解できなかった	0人

出された意見

- ・文法分析がいまひとつ理解しているのかどうか、自分自身わからないので、復習しようと思います。
- ・楽しかった。紹介いただいた参考書も目を通してみます。
- ・資料があり、それに沿って先生がゆっくり説明してくださり、また、ホワイトボードがとても見やすかった。難しい内容もわかり易く説明してくださった。
- ・説明の仕方も上手でした。メモをしながら進めていくことができました。文法も前回講座よりも、ずっとわかりました。
- ・ユーモアも交えながら明るく・楽しくお話いただいて良かった。
- ・理解はできたが、大変難しいと感じました。
- ・まず、教える方が整理されていないと、上手く教えられないことがよく理解できた。
- ・すべての理解はなかなか難しいところですが、興味深く受講できました。
- ・前回「て形」の説明があったが、よくわからず文法嫌いになりそうだったが、今回もう一度聞いてよくわかりました。
- ・サンプルが多く使われて、よく理解できました。

2 満足度

ア とても良かった	16人
イ 良かった	6人
ウ あまり良くなかった	0人
エ 良くなかった	0人

出された意見

- ・「日本語ボランティアに必要なことは・・・」と明確にお話いただきよくわかった。
- ・国文法と違うこと。日本語教育の用語・方法など
- ・実際にボランティア教室に入って、すぐ役に立つ内容をわかり易く説明してくださり、とてもよく理解でき、内容もとても良かった。
- ・ロールプレイ等（教師役・学習者役）が取り入れられていて良かった。
- ・日本語ボランティアの活動の様子が少しかってききました。私も英語が好きですが、なかなか使えない理由がわかりました。実際に使う場面で使えるようにすることが大切なんですね。
- ・やさしくゆっくりした話し方と、親しみやすく学習に引き込まれていきます。話し方も自然に学んでいきます。
- ・「どうやって教えるの？」は大変参考になった。この通り進められれば、学習者の理解は大きくアップされるだろう。ただ、この通りにはなかなか上手くはいかないでしょう。
- ・授業の流れや、反復練習の仕方、ジェスチャーや実際の授業で使えるような物ばかりで満足しました。

- ・教える方の進め方ではなく、学習者が主体でなくてはいけないと感じました。
- ・言葉がはっきりしていて、聞き易かった。

3 その他の意見

- ・これ それ あれ を無意識に使っていることがわかりました。そのことを説明するのは難しいですね。
- ・佐藤佳子先生の講座は本当におもしろく、ためになります。ありがとうございます。
- ・外国人に日本語を教える難しさが、この講座を受講する度にわかってきました。
- ・学習者が必要とする日本語文法を、もっと学習したいです。
- ・実践的なサンプルをたくさん紹介していただき、現場でのイメージ、教える側の心構え・注意点など理解しやすかったです。
- ・とても聞き易くて、わかり易かったです。2時間があったという間で楽しかったです。
- ・フラッシュカードはとても良い教材だと思います。レアリアも大切だと思います。
- ・資料の文字が大きくて助かりました。（眼鏡は疲れるので…）
- ・難しい

4 次回講座で聞いてみたいこと、教えて欲しいこと

- ・教室で使うアイディアやグッズをいつもアンテナをはって探している、とのお話でしたが、実際にどんな所でどんな風に探しているのか教えてください。
- ・気をつける点（内容）を教えてください。困った時などの対処法があれば教えてください。
- ・さまざまな学習者に対してのアプローチ方法（教材や例文など）、問題点（経験された中から）など紹介いただけたら有り難いです。
- ・信州大学の市民開放授業で、このボランティアに役立つような内容の授業があったら、紹介していただけると嬉しいのですが…。

1 理解度

ア よく理解できた	8人
イ 理解できた	12人
ウ あまり理解できなかった	0人
エ 理解できなかった	0人
オ 無回答	1人

出された意見

- ・授業の前の下準備、文法の勉強の大切さを知りました。
- ・フラッシュカード、スティックフィギュア等、相手もよろこんで勉強できる状態が良いと思った。
- ・具体的に教えてくださると“なるほど！”と理解へつながっていきます。情報シートを使用しての学習は楽しくできた。
- ・資料とホワイトボードでわかり易く理解し易かった。難しい文法用語もしっかり説明や例を示してくださるので、わかり易かった。
- ・指導方法の手順に沿った自分なりの勉強すべきところがわかった。参考本の紹介がとても役立ちそうで有り難い。
- ・文法分析は自分でもう一度やってみないと理解できたか不安です。
- ・わかり易かった。例題も良かった。
- ・インフォメーションギャップ楽しかったです。プチ模擬授業が良かったです。日本語教室の様子を体験できたので、イメージすることができます。
- ・具体例も多く、良くわかりました。
- ・導入、練習、応用練習に必要なポイントを学ぶことができた。

2 満足度

ア とても良かった	12人
イ 良かった	9人
ウ あまり良くなかった	0人
エ 良くなかった	0人

出された意見

- ・具体的な授業の進め方が良くわかりました。
- ・興味を持たせる教え方が大切だと思います。それには、自分自身が文法を理解する必要と感じました。
- ・具体的な方法を幾つもみることができました。
- ・本の紹介と実際にどんな風に使うのか、模擬授業を入れてくださり、とても参考になった。
- ・具体的なやり方が少しわかった。
- ・楽しかった。教材が良かった。
- ・楽しく、わかり易い指導でした。
- ・実際の教室のようなロールプレイでイメージを掴むことができた。

3 その他の意見

- ・ 実際授業で使用するタスクの例や導入方法が少しわかってきました。日常生活の中で、自分の日本語分析を行い、使えるタスクを日々考えながら暮らしていきたいと思いました。
- ・ 「自動詞」「他動詞」と言う言葉は生徒には教えなくていいんですよね？辞書形など教えるのが難しいと思いました。
- ・ 学習してきて、日本語の基本的な部分を知ることができて、深く考えることなく私たちは使ってきたことを改めて思いました。難しいですが、教えることボランティアとしても大切なことを、たくさん気付かせていただきました。
- ・ 模擬授業の場面で生徒役になってみて、佐藤先生の授業がおもしろく、またテンポ良く進んでいて楽しかった。生徒の気持ちが伝わった。
- ・ 個人的には本日の文法は理解できたが、実際のレッスンにおいて学習者にどの程度（どこまで）文法に触れて説明したらいいのか悩むところです。
- ・ 短い時間内なので、益々難しくなってきました。
- ・ 質問：「自動詞を赤」、「他動詞を青」で書くのは先生個人の工夫ですか？それとも日本語教育における決まりごとですか…。

感想：①学習者の混乱を避けるために初級においては例外的例文を出さないこと。②そのために、例文は内省に頼らず本を活用すること。が良くわかりました。

- ・ 日本語について学べば学ぶほど、日本語を自然に身につけていることに驚きます。
- ・ 先日、娘の使い終えた英語文法の本を読み始め、動詞で止まりました。“動詞には自動詞・他動詞がある。他動詞は目的語をとる”という説明がピンときませんでした。学生の頃も同じところでつまずきお手上げでした。まさか、今日の講座で説明を受けるとは思いませんでした。「自動詞で形+います」なんて聞いたら私も日本語をギブアップしていたと思います。日本人で良かったなあと思いました。受講者の学びたいという気持ちを消さないように、興味を持たせ続けてあげることは大切だと感じました。
- ・ この様な実践的な内容を多くした方が良いと思います。

4 次回講座で聞いてみたいこと、教えて欲しいこと

- ・ 数々の授業方法のヒントを、たくさん教えて欲しいです。
- ・ 前回「が」と「は」の違いを質問されたらどうするか、という問いを調べてみましたが、よくわからないのでもう一度説明をして欲しい。
- ・ 実際に受講者に教えるなかで、板書する時「自動詞+ています」のように漢字で書くのですか。
- ・ 受講者が日本語に慣れていて、難しい単語も知っているのに、文法がわかっていないときはどうしたらいいですか。→ みんなの日本語を使っては退屈になってしまうのでは！？
- ・ 学習者がつまずき易いところ、困りそうなところをピックアップして教えて欲しい。敬語の教え方楽しみにしています。
- ・ いつもニコニコしているのは、両親のしつけでそういう笑顔ができるのか、兄弟の影響か話してくだされば尚良い。人をほんわかとさせる稀な人材である。

1 理解度

ア よく理解できた	7人
イ 理解できた	8人
ウ あまり理解できなかった	0人
エ 理解できなかった	0人

出された意見

- ・資料や板書がありわかり易かった。
- ・やっぱり教えることの難しさを再確認しました。指導方法については、その手順がよくわかり、勉強になりました。必要なことや、日本語についての理解が普段なにげなく使っている私にとっても、深く探っていかなければならないと思いました。
- ・実際使われる「例題＋問題」を付け合わせながら説明していただいたので、理解できました。
- ・みんなの日本語の教科書を使って具体的に教えていただき、どうやって教えるのかが少しわかりました。
- ・教科書で具体的に見て、少しは授業の進め方がわかりました。
- ・「文法」の言葉がでてくると、整理ができず頭の中がチカチカしてくる。
- ・模擬授業の場面がとても良かったです。
- ・具体的練習（学習）により、理解へとつながっていった。
- ・文型→結合練習、置換え練習等の指導する手順がよくわかった。
- ・先週、今週との2週間でよく流れがわかりました。実際の授業で実践していきます。

2 満足度

ア とても良かった	8人
イ 良かった	7人
ウ あまり良くなかった	0人
エ 良くなかった	0人

出された意見

- ・日本語を外国の方にわかり易く教えることは、どういう事が熱心に指導していただきありがとうございます。
- ・先生の授業は心地いいです。「あてられる」という緊張感を感じず、かえって指されることが楽しい気分になった。文法で頭がチカチカしても、聞き逃したくない気持ちが湧いてきます。学習者のために気配りをしていることをわけてくださるのは嬉しいです。私も注意していきます。
- ・時間が少なく残念でした。
- ・わかり易い説明・解説で良かった。相手の様子を感じつつ、心配りをもって取り組むことの大切さを学んだ。
- ・文型にはルールのあることがわかった。理解していないと学習者が戸惑ってしまうこともわかった。
- ・テキストの使い方がわかり、とても参考になりました。

3 その他の意見

- ・どんなレベルの学習者が来るかわからない中で、教科書を全体に渡り事前にしっかり知り、準備をしているのは大変だと思ったが、出来る限り頑張っていきたい。
- ・常に学習者の視点に立って講義をしてくださり、自分が教える側の心構え、また、学習者側の質問など、もっと事例を聞いて参考（勉強）していきたいです。
- ・ありがとうございました。もっと時間があれば教えていただきたかったです。
- ・先生のようにわかり易い言葉を使いながら、ハッキリと明瞭に話すことも必要と感じました。
- ・日本語を教えることを、こんなにも分析的に形作られていることを知り、驚きすごいことだと思いました。先生が自分の経験を具体的に話していただき、親しみを感じました。これからも宜しくお願いします。
- ・知れば知るほど日本語はおもしろいと思いますが、難しくもあります。
- ・とてもわかり易く、ストレスなく聞くことができました。ありがとうございました。
- ・日本語の難しさを知ることで、これからの基本として活動していけると思ったが、また不安も湧いてきている。
- ・日本語を教えるには①言葉のシャワーで教える、②ルールで教える、の2通りがあることが理解できた。ボランティアの現場では、小さな子どもから大人までいるので、うまく使い分けていきたいと思います。
- ・ようやく求めている具体的な講座内容が示された感じです。もう1～2時間ほど学習者の立場・支援者の立場の両方を感じてみたかった。
- ・楽しかったです。ありがとうございました。
- ・やはり文法は難しい。

4 次回講座で聞いてみたいこと、教えて欲しいこと

- ・他の講座などでも聴講したいです。来年度の講座も参加していきたいです。
- ・まだイメージができないが、もし教え始めるようになって躓くことがあったら、その都度質問させてください。相談できる人がいるのは心強いです。
- ・語集の読み方にもルールがあるように感じています。例えば「雨（あめ）」は読めても「雨乞い（あまごい）」が読めない「風（かぜ）」「風向き（かざむき）」など…。そのルールを学習できたら、と思いました。
- ・良心的なボランティアでありたいと思いました。自分の現在の能力でボランティアとして活動していいのかどうか、客観的に知る方法がありますか。熱意とか厚意とかではなく…。

1 理解度

ア よく理解できた	7人
イ 理解できた	10人
ウ あまり理解できなかった	0人
エ 理解できなかった	0人

出された意見

- ・さわやかでとても感じのよい先生。模擬授業もとてもおもしろく、わかり易かったです。
- ・模擬授業で雰囲気がわかった。ただ、見学した教室とは全く違っていて、とても参考になった。
- ・資料を復習しながら勉強すれば理解できると思います。
- ・教案の内容は全てでできなかったけれど楽しかった。指針となり勉強になった。
- ・授業の展開がよくわかりました。ですが、実際それができるかという自信がありません。
- ・実際に教えるとはどういうことかイメージできました。
- ・絵カードを使い反復することによって、理解へ結びつけることがわかった。教案作り（教材・教具の準備）は大変だと思うが、授業の流れを頭の中に入れておけば、授業をしていても楽しく進めることができそうである。多くの経験をしていきたい。
- ・資料が具体的に作られていたので、教案のイメージができた。ただちょっとテンポが早かったような気がします。
- ・実際の模擬授業を見て、雰囲気や流れがよくわかりました。
- ・模擬授業が見れて、とても参考になりました。
- ・イラストを使い何度も反復練習していく方法がわかりました。教科書の文型を読むだけでは難しく感じていましたが、イラストでの練習が有効だと気が付きました。
- ・資料が充実していた。

2 満足度

ア とても良かった	11人
イ 良かった	6人
ウ あまり良くなかった	0人
エ 良くなかった	0人

出された意見

- ・楽しかった。難しさもだんだんわかってきました。模擬授業参考になりました。
- ・教案をみながら進めていただきわかり易かったです。が、シュミレーションで一杯いっぱいな自分に「本当に大丈夫？」と心配になってしまいました。
- ・長い経験・体験から、日本語を教えることの楽しさと努力を語っていただき感心しました。
- ・模擬授業がとてもそれらしくて、イメージがよく理解できた。
- ・「グループになってください」の言葉に「何をさせられるんだろう」とドキドキ緊張していました。実際カードを使ってやってみると、恥ずかしいながら体験ができて「どの言葉を使えばいいのだろう」と真剣に考えました。
- ・モデルレッスンは素晴らしかった。

- ・教案作成大変そうでした。その他、絵カードの準備など…。有意義な時間を過ごしてもらうには、教える側の下準備が大切なんだと感じました。

3 その他の意見

- ・毎回この講座に通うたびに、日本語ボランティアの大変さがわかってきました。
- ・実際に、自分の言葉で表してみることの難しさを痛感しました。
- ・座学も良いが、この様な実践的内容を増やして欲しいです。
- ・模擬授業を見て、90分～120分の授業内で、結構たくさんの言葉（単語）を導入するな…と感じました。今回の模擬授業のようなテンポで行って、実際学習者の理解度はどのくらいなのかな？と思いました。
- ・外国人役の方の反応がリアルで、授業の様子を体験できました。
- ・実際、模擬授業をやってみると、自分が普通に使って説明している語句があいまいだったり、理解するのが難しいものだったことに気が付きました。
- ・キムさん、ローラさん来週も見たいです！

4 次回講座で聞いてみたいこと、教えて欲しいこと

- ・日本語のイントネーションについて、学習者の発音とイントネーションを直してあげる方法を教えて欲しいです。

日本語ボランティア養成講座 アンケート集計結果（第14回）

テーマ：実践に向けて ①教案に基づいた実習
②日本語教室の現状

1 理解度

ア よく理解できた	2人
イ 理解できた	9人
ウ あまり理解できなかった	0人
エ 理解できなかった	0人

出された意見

- ・日本語の役割は、ただ日本語を教えることに留まらず、交流・理解の場でもあることがわかり、考えさせられた。実際において、中国の方と話す機会がありますが、確かに、刺激的であり楽しく思うことも多々あります。
- ・グループワークでみんなの情報を共有できた。
- ・実際に、他の方と教案について話すことができて新鮮だった。
- ・参考になりました。勉強します。

2 満足度

ア とても良かった	5人
イ 良かった	5人
ウ あまり良くなかった	1人
エ 良くなかった	0人

出された意見

- ・実際に“小グループ”で“一人の指導者”の下に“教える実際を一緒に考え体験”できたことはとてもよかったし、おもしろかった。指示のときに使う言葉、指示の出し方は教えるときの必要なスキルだと感じた。また、その難しさを体験できたことは、実際の場面での気づきに繋がっていくと思います。ありがとうございました。
- ・いろいろな経験談が聞けた。
- ・有意義なお話でした。
- ・日本語教室の現状について、経験を基にお話をお聞きできて、身近に感じられました。
- ・以前、多くの方と職場で仕事をしていました。もっと真剣にアドバイスしてあげることもできたのかな、と思いました。私一人ではなく、多くの人たちに声掛けをし、情報を集めることができれば、もっと力になれたのかも…。

3 その他の意見

- ・今後新しい日本語教室を立ち上げるのでしょうか？詳しく聞いてみたいです。
- ・現場で活動しているスタッフの方々から、生の声が聞けたことは、これからのボランティア活動に役立った。経験を積むことも大切であることを知った。
- ・講座の内容が理解できていることと、実践に踏み出すことの間に大きな隔たりを感じる。
- ・国際結婚が進むなか、外国人を受け入れる家族（日本人）も、今回のコースや話を聞いてもらえれば…、と思いました。

4 各教室および模擬授業を見ての感想

- ・教室見学に行く意気込みはあったのですが、いざ当日となったら後込みしてしまいました。夜の時間は、家族と夕食を共にするなどリラックスタイムだったので、それを切り換えるのに決断ができなかった。模擬授業は楽しい授業風景でした。1時間～1時間半教えていくのに、自分の気持ちを維持できるかなあと思いつつ授業をみていました。
- ・各教室では、個人のレベルが異なり、理想的な授業を行なうのがとても難しいです。多くの経験が必要だと感じました。
- ・（模擬授業）学習者のレベルや個性によって、レッスンが思うように運ばないことがあると思いますが、やはり自分のレッスンプランを作成し、それにそって行なうことは大切だと感じました。
- ・楽しく日本語ボランティアをしていくために、努力も必要だと感じた。

5 今後、スタッフとして活動する上で、不安に感じることなど

- ・新しいことを始めるのは“自分との戦い”ですね。「自分を固定させている物」は何かを見て、徐々に動き出したいです。「家族との時間」の他に、もう一つは「教える」という自分の思い込みがあります。きちんとしたものを教えないと、という気持ちが強いです。ただ、今日佐藤佳子さんに“ボランティアは地域のなかの困っている人を助ける”ということと聞いて、少し肩の力が抜けた感じです。
- ・日本語学習者が習う日本語を、一通り学習してみる必要があるように感じます。
- ・年齢、全く経験がないこと、不安だらけです。

日本語ボランティア養成講座 アンケート集計結果（第16回）

テーマ：実践に向けてⅡ（グループワーク）

○本日の講座について

1 理解度

ア よく理解できた	7人
イ 理解できた	7人
ウ あまり理解できなかった	0人
エ 理解できなかった	0人

出された意見

- ・日本語ボランティアとして、今後どういったことが必要になっていくのか色々な意見を聞くことができた。

2 満足度

ア とても良かった	8人
イ 良かった	5人
ウ あまり良くなかった	1人
エ 良くなかった	0人
オ 無回答	1人

出された意見

- ・既にボランティアをやっている人から意見を聞くことができて、とても参考になった。
- ・グループ分けで、他の教室の事も聞くことができて良かった。教室によって全然雰囲気が違うと感じた。

○講座全体をとおして

1 役立ち度

ア とても役立った	12人
イ 少し役だった	2人
ウ あまり役立たなかった	0人
エ 役立たなかった	0人

出された意見

- ・とてもいろいろな勉強をさせていただきました。日本語を習得することがとても難しいことであるのが良くわかった。
- ・教材等の説明・紹介がありよかった。
- ・教案の作り方を学んでから、ボランティアに行く前にきちんと準備するようになりました。
- ・日本語の文法はとても面白かったです。
- ・日本語教室は言葉を教えることにとどまらず、受講者の実状、環境、文化等うしろにある事をも一緒に考えていかなければならないことを知り得た。多文化共生について寄り添う気持ちも湧いてきた。
- ・松本市の多文化共生への取り組み、外国人生活者のさまざまな問題等いろいろ知ることができた。
- ・いろいろな事を知ることができました。本当にありがとうございました。

2 講座を受講しての感想

- ・もっと、日本語の教え方についての講義があっても良いと思います。新たに日本語を教え始める人にとって、まずはしっかり教えるスキルを身につける事が大事だと思います。あと要望ですが、養成するだけでなく、教える人のサポート（教科書の図書館とか授業研究会など）も宜しくお願いします。
- ・指導書どおりにはいかない、学習者の望んでいる方法で！と話され、実際そのとおりだと感じました。
- ・無料でここまで充実した講座を受けさせていただいてありがとうございます。今回学んだことを、これからのボランティア活動に活かしていきたいと思います。
- ・一緒に働いている外国人から、市内に日本語教室があることを聞きました。以前から教室の存在は気になっていたのですが、この講座に参加できて良かったです。「多文化共生」という理想を現実にするためのお手伝いがこれからできればと強く思える講座でした。
- ・人生の第3コーナーを曲がりつつある私は、たぶん生きがい求めて来ました。お世話になりました。ありがとうございます。日本語教室の立ち上げに参加させていただくことを楽しみにしています。
- ・思いきって講座を受講して良かったです。松本にそんなに多くの外国人がいるとは思いませんでした。ボランティアの日本語指導は自信がありませんが、何らかのかたちで関わっていきたくと思います。
- ・半年間ありがとうございました。日本語ボランティアとしての資質、学べき技量、心構えなどさまざまな方向からアプローチいただき、総合的に視野が広がってきたと実感しています。これからボランティア活動や多文化共生のプログラムなどで、この経験を活かしていきたいと思います。
- ・自分の知らない社会問題等知ることができ、とても刺激になった。家で閉じこもるのではなく、自分のことで少しでも社会貢献ができれば、人生に意味を見いだせるように思う。
- ・地域の中で自分でもできることがある！と分かりとても嬉しかったです。
- ・自信はありませんが、ここで覚えたことを基に少しずつ活動していきたいと思っています。
- ・たくさんの事を学びました。講師の先生方に感謝を申し上げます。これからの活動他、地域生活に役立てていけるように努力したいと思いました。
- ・導入部分が多くて、重要性はわかったが、最初から重すぎる内容だった。その段階でかなり拒否感を持ってしまった。講座の組み立てで、もう少し拒否感を持たなくてすむような内容・進め方だったらいいました。